

堀切地区まちづくりニュース 第5号

平成21年3月

発行：堀切地区まちづくり検討協議会



H20年度
検討成果報告

「防災」「地域活性化」「橋梁架替」の3テーマで
堀切のまちづくりの進め方を検討しました！

防災
グループ

復興訓練に参加して明らかになった堀切の課題を踏まえて
今後、防災まちづくりを進める上で大切な視点を整理しました

今年は、復興訓練へ参加し、復興の視点から今のまちを見直し、これから進める防災まちづくりで何を重点的に取り組むべきかを検討しました。
『地区内の防災道路の整備など、堀切にとって防災効果の高い整備を優先して進め、早くまちの安全性を向上させる』震災後も住民が堀切に住み続けられるように、住宅の耐震化を進める』といった重点課題を確認することができました。



地域
活性化
グループ

堀切のまちの姿・成り立ちや、暮らし・なりわいの現状を勉強し、
「なぜ活性化が必要？」「どんな活性化が必要？」を話し合いました

「なつかしい雰囲気のみち」「複雑でわかりにくいまち」「住民が高齢化している」「商工業に元気がない」といった堀切についての声を手掛かりに、「まちの姿・成り立ち」「暮らし・なりわいの状況」の切り口から、活性化まちづくりの必要性を話し合いました。
堀切ならではの「魅力の顕在化」や、堀切の活力の源である「人（住む人・働く人）」を元気づけるまちづくりの必要性を確認することができました。



橋梁
架替
グループ

橋梁架替事業をきっかけに地域のまちづくりを考えるために
地元住民への呼びかけチラシとアンケートを企画しました

昨年度検討した『橋梁架替を活かしたまちづくり』を、実際のまちづくりへとつなげていくために、今年は『地区計画制度』というまちづくり手法の勉強や、地元町会関係者との意見交換会などを行いました。また、地元住民の方々と一緒に具体のまちづくりの検討・協議を行っていくために、その呼びかけチラシとアンケートを企画・立案しました。
アンケートは、4月以降に実施予定です。



来年は「(仮称)堀切地区住民まちづくり提案」をまとめます！

前半 (5~8月)

菖蒲まつりに参加 「パネル展示」と「堀切のまちの印象調査」

パネル展示で協議会・勉強会の活動を広く紹介したほか、今後のまちづくりのヒントにするため、来場者に堀切のまちの印象に対する聞き取り調査を行いました。



来場者に聞いた「堀切のまちの印象」は？

レトロで下町風情がある、細い道や曲がり道が歩いて楽しい、緑道やアジサイが咲く散策路が気持ちいい、といったことが評価されました。

勉強会で堀切のまちづくりを検討！ → 詳しくは、1頁へ

今年度も、「(仮称)堀切地区住民まちづくり提案」の作成に向けて、活発な協議がおこなわれました。

まちづくり先進地視察(11/7) 千葉県香取市佐原地区へ

現地でまちづくりに取り組むお二人から、堀切でぜひ参考にしたい、興味深いお話をいただきました。

「住民が住みたいと思えるまちづくりが重要」「まちの宝・本物を活かすまちづくりが大切」など



「震災復興まちづくり訓練」が堀切で開催(全4回)

復興の視点から、堀切の防災まちづくりを考えなおす機会として、勉強会・防災グループが参加しました。

後半 (9~3月)

平成 21 年度は「(仮称)堀切地区住民まちづくり提案」をまとめて、葛飾区へ提出する予定です！

これまでの検討成果を住民提案としてまとめ、葛飾区へ提出する予定です。

区は、平成 22 年度以降、この提案に基づき、具体的なまちづくり事業の実施に向けた検討を始めます。



検討成果の発表会の様子
(3/10の勉強会・検討協議会の合同会議にて)

平成 21 年度

～堀切地区のまちづくりに関する問い合わせは、以下にお願い致します～



堀切地区まちづくり検討協議会 事務局

葛飾区 都市整備部 街づくり推進課(加藤、石田、浅野)
電話 03-3695-1111(内線2508)